



令和8年度
学校だより

Attractive Azuma
つながぐ

吾妻学園
つくば市立吾妻中学校
第26号
発行日 R8. 9. 18

一人残らず質の高い学びを保障するために 校内授業研修会を終えて

夏休みが終わり、体育祭や新人戦に向けて動き出しています。行事も大切ですが、もちろん学習が疎かになってはいけません。9月8日(火)、教員がよりよい授業づくりを学ぶため、校内授業研修会を行いました。今年度、東京大学大学院教育学研究科の一柳 智紀 准教授を講師にお招きし、一人一人の生徒がどのように学んでいるのか、そして、教員はどのように学び(授業)をデザインし、指導していけばよいかを研修しました。

今回の公開授業は、宮内 力駆 先生の8年3組の数学の授業。身近なスマホの料金プランを題材に、一次関数の学習を行いました。課題は「様々な先生に合うように料金プランを提案するにはどうすればよいか」。表やグラフを用いてプランの特徴を把握するなど、生徒たちはグループごとに熱心に対話をしながら学んでおり、その様子を全教員で参観しました。教員は、生徒一人一人の発話やつぶやき、表情やワークシートへの記述等、その生徒の学びの事実を見取りました。そして、これをもとに授業後の研究協議の中で語り合い、教員が自分の授業を改善するための大きな学びを得ることができました。

まとめとして、講師の一柳 先生からは、本校の生徒の学びのために様々なご指導いただくとともに、参観した県南教育事務所、つくば市教育委員会の方々からもご助言いただき、貴重な学びの時間となりました。一柳先生には、再度ご指導いただくことになっています。授業改善を通して「一人残らず幸せになれる学校の実現」を目指すことで、生徒一人一人の学力向上を図っていききたいと思います。



音楽室で授業公開



授業者の振り返り



グループごとの協議



講師の助言指導

【夏休みの活躍】 自然の中の疑問を探究 科学研究作品展

9月12日(土)・13日(日)、つくば市科学研究作品展・発明工夫展が市民ホールつくばね(北条)で開催され、4作品5名の生徒が出品。8年の〇〇〇〇さんと7年の〇〇〇〇〇さんがそれぞれ銀賞を受賞しました。おめでとうございます。身近な自然の中で気付いた疑問を探究する理科の自由研究は、授業では体験できない大変意義がある学び。理系への興味・関心を高め、科学的な探究の方法を学ぶよい機会ですので、ぜひ取り組んでみてください。理科教員がアドバイスいたします。



あづま
掲示板

【インフルエンザに注意 市内の学校でも学級閉鎖が増加】

夏休み明けから、インフルエンザのために学級閉鎖をする学校が増加しています。本校ではまだ流行は見られませんが、十分にご注意ください。秋のスポーツシーズンが始まり、新人戦など、運動部では大会等がありますが、学級閉鎖等になった場合、その学級に所属する生徒は、健康状態に異常がなくても部活動の大会等に、閉鎖期間中は参加できなくなります。日頃から手洗い、うがい、咳エチケット等の予防対策を十分に行うとともに、体調が悪い時には無理をせずに、早めの休養を心がけて、しっかりと体調管理を行ってほしいと思います。

